



碧南ロータリークラブ週報

第3147回例会 令和7年11月19日(水)

- 会長 黒田 泰弘
- 幹事 永坂 誠司
- 会場監督(SAA) 長田 一希

2025-2026 年度
国際ロータリー会長メッセージ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 杉浦邦彦・長田康弘・杉浦秀延

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

●斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

株式会社 Campbell 代表取締役 坂田智子様
〃 専務取締役 加藤智子様

会 長 挨拶

失礼致します。

今年は記録的な暑い夏となりましたが、ここに来てようやく本来の寒さが戻ってまいりました。今はインフルエンザが流行しておりますので、皆様、風邪などを引かないように対策をしていただきまして、ご自愛ください。

昨日、以前碧南 RC のメンバーであられました加藤知彦さんと杉浦勝典先輩の定例ミーティングに参加させていただきました。瓦業界、碧南市の財政、ゴルフの話など、勝典先輩よりいろいろとご教授いただきました。その中の話題の 1 つで、知彦さんとも関係のある元メンバーの中根佑治さんについて少しお話しさせていただきます。

昭和 17 年に中根家の 8 代目の長男として誕生された佑治先輩は、昭和 41 年に日本大学歯学部をご卒業されまして、里村歯科医院から名古屋大学歯科口腔外科を経て、刈谷総合病院歯科に勤務されました。昭和 45 年に彫刻家加藤潮光さんを父に持つ加藤澄恵さんとご結婚されまして、昭和 48 年の長男誕生を機に刈谷総合病院を退職されまして、中根歯科医院勤務医として父と共に診療にあたりました。昭和 58 に碧南 RC に入会されまして、昭和 60 年に院



黒田泰弘会長

長に就任されました。平成 28 年に長男のご子息に院長を譲りまして、平成 31 年に退職されました。

なぜ私が佑治先輩のことを？と思われていると存じます。皆様もご存知の通り佑治先輩は令和元年に病のためお亡くなりになりましたが、その少し前になぜか私に「託したいものがある。」とご連絡をいただきました。それは先代から引き継がれた昔の歯科用足踏みエンジンと電動コンプレッサーでした。

2017 年に藤井達吉現代美術館にて「碧南の医人展」が開催されまして、碧南ゆかりの医人にまつわる資料が展示公開されました。その時の冊子がこれで、その中にお預かりしました 2 点が掲載されております。受渡日に佑治先輩は治療中のため、奥様の澄恵さんが対応してくださいましたが、その時に私の知らなかった佑治先輩のことを沢山教えてくださいました。

趣味は古文書の解読で、ライフワークとして長年江戸時代後期からの地元碧南市、特に平七、伏見屋と、自らの祖先に関わる歴史探求をしていたとお聞きし、大変親近感を覚えました。特に学問に励み、俳諧や蹴鞠、茶道、華道などの文芸を嗜んだ碧海郡平七村の中根又左衛門家六代親孝（ちかたか）俳号「樗老」における研究と収蔵資料は膨大なものでありまして、平成 28 年に日本文化学部教授の伊藤さんが大勢の学生たちを連れて中根家を訪問された際に「三河・尾張の俳諧文化圏における樗老の活躍がそのままに閉じ込められているかのような中根家宅」とパンフレットのあとがきに寄稿されるほど感銘を受けたそうです。

佑治先輩は 2009 年から 10 年間、令和元年まで碧南市文化財保護審議会委員を務められましたが、没後の令和 3 年に碧南市教育委員会主催、碧南市文化財保護審議会協力のもと、佑治先輩所蔵資料による前浜新田開発、俳諧など文芸に焦点をあてた「樗老」展が碧南市文化会館で開催されました。展示コーナーでは俳諧にまつわる短冊や摺物などの資料が紹介され、江戸時代中期以降、大名・商人・地方の名士など様々な人々の間で流行した俳諧の文化がわかる内容のものでした。

また、中根家は天保十二年には平七村の 51%を所有するほどの大地主であったため、親孝こと樗老は前浜新田の開発に参画し尽力され、その様子も絵地図などで詳しく紹介されていました。私も出掛けましたところ、白竹建設の亀山裕一先輩も熱心に見学をされていました。

佑治先輩がどれほどこれらのことに打ち込んできたのかを、奥様は私に訴えるような目つきで切々とお話しされるので、これはメンバーの皆様方にも一度はお伝えしておかなければと思い、今回お話しさせていただきました。私も一応、長年研究していることがございますが、私が死んでも妻は無言かと思えます。

以上となります。本日もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 5 回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ガバナー事務所・地区大会事務局より、2025-26 年度地区



永坂誠司幹事

大会のお礼状が届いております。

- ・ロータリー財団より「End Polio Now:歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状が届いております。
- ・（公財）ロータリー米山記念奨学会より「第 44 回米山功労クラブ」の感謝状が届いております。
- ・11 月 26 日（水）は休会になります。次回の例会は 12 月 3 日（水）になりますので、お間違いのないようよろしくお願い致します。
- ・12 月 3 日（水）の例会終了後に理事会を開催致しますので、理事、役員の皆様はご出席賜りますよう、よろしくお願い致します。

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 59 名（内出席免除者 14 名の内出席者 13 名）出席者 47 名	
出席対象者 47／58 名	出席率 81.03%
欠席者 12 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

- 鈴木 泰博君 前回例会を欠席しましてすみません。去る 11 月 4 日、臨時議員総会で商工会議所副会頭に選任いただきました。3 年間またよろしくお願いします
- 平岩統一郎君 予定が重なり、動画視聴出席してました。
- 竹内 康人君 本日の卓話講師、坂田智子様、加藤智子様をご紹介します。

卓話

「昭和の看板娘から令和のモデルへ」

株式会社 Campbell 代表取締役 坂田智子様

皆さん、こんにちは。

只今ご紹介に与りました株式会社 Campbell の坂田智子と申します。本日はこのような素晴らしい機会を頂戴し、誠にありがとうございます。私の愛する碧南市でお話しさせていただけるなんて本当に光栄でございます。

本日のテーマは「昭和の看板娘から令和のモデルへ」です。時代が変わっても人を惹きつける力の本質は変わらない。そんなお話を碧南生まれの私から僭越ではございますが、自己紹介をしながら少しでも皆様にお届けできるかと思います。

私は 1980 年に碧南市で生まれました。松坂世代です。両親の離婚などもございましたが、子供の頃から楽しそうに働きながら笑顔で家事をする母をずっと見てきていましたので、自



坂田智子様

分の足で立つということの素晴らしさを自然に身に付けてきたのだと思います。碧南市立中央小学校、碧南市立中央中学校、愛知県立刈谷高等学校、そして、愛知県立大学児童教育学科に進学致しました。大学では幼稚園と小学校の教員免許を取得しました。

大学時代、スカウトをきっかけにモデル事務所に所属することになり、私は夢がなかったので、華やかな芸能の世界へそのまま入ることになりました。モデルもしておりましたが、歌が好きでした。なので、2003年にアイドルデビューをさせていただき、翌年にはニューヨークでボイストレーニングを受けさせてもらうチャンスもいただきました。

しかし、モデルで食べていける人は本当に一握りで、ましてや歌手なんてもっと少ないんですね。華やかに見える世界なだけで現実は違います。人としてどう生きるかをこの頃深く考え、私が出した答えはモデルも歌も全て辞めるという決断でした。全て辞めてから、携帯代を稼ぐために週1回名古屋の高級クラブでアルバイトを始めました。

2000年に楽天がJASDAQに上場して、沢山の方が実店舗を持たずに物販をしていくというビジネスモデルが流行りだしました。この頃お店で知り合ったお客様が、レディースのアパレルショップを出すということで、モデルをぜひやってほしいとお願いされましたが、私はもうモデルもやりたくないと思っていたので、可愛い友人などに声を掛け、ポージングを教え、モデルをやってもらえるように整えました。カメラマンさんやヘアメイクさんも紹介して、より良い撮影になるようお手伝いをしました。

このお仕事が毎月継続していくようになり、ここで手数料をちょっともらえばいいんじゃないかなということに気付かしまして、周りの女の子たちが「自分らしく輝ける場所を作りたい」との思いから、2007年にモデル事務所 Campbell を立ち上げまして、2011年には株式会社 Campbell として法人化を致しました。同時にモータースポーツのラリーチームを発足し、トヨタディーラーと組んで新しいことに挑戦し始めました。この頃から現在までトヨタグループの主催する大会で数々の優勝や地区戦入賞、全日本ラリー選手権にも出させていただいて、沢山の結果を残すことができました。

芸能界といえばやはり東京ということで、2012年には東京支店を開設し、関東圏のモデルマネジメントをスタート致しました。2013年にはあの有名なCMの城本クリニックのメインキャラクターに選ばれ、有名なお仕事が少しずつ取れるようになってきた頃です。創業から6年が経ち、モデルがやりたいことを形にしていくというフェーズに入っていました。

1つ目はアイドルをやりたいというモデルがいたので、アイドルユニットを作りまして、CDデビューをさせ、翌年には Zepp Nagoya でライブをするまでに成長させることができました。

2つ目は中日ドラゴンズが大好きなモデルがいたので、その子をメインに中日ドラゴンズ応援女子ドラ嬢を立ち上げ、始球式、ポスターのメインのモデル、ラジオ出演、球団グッズのデザインなどをやらせていただくこともできました。

2016年には念願の1日警察署長を務め、その後はラリーメンバーと共に各地の警察署で交通安全イベントにも参加させていただきました。

2017年にはカナダのトロントに Campbell Model Agency Canada 支店を設立し、グローバル展開を本格化致しました。同年にBリーグの三遠ネオフェニックスの専属MC契約をさ

せていただき、私が大好きなバスケットボールにお仕事で携わることができました。

2019年には電動モビリティメーカーの **Future** 株式会社の役員をやることになり、初めて人ではなく物を売ることになりました。ここで非常に大切なことを学ばせていただきました。モデルは大事で大好きで愛しているので、凄く営業ができるんですけど、やっぱり物も愛さないと売れないんだなということを非常に実感致しました。

2021年には16歳から育てていた弊社のメンズモデルが、18歳でパリコレクションに出演致しました。COACH、LANVIN、Yohji Yamamoto、Hermès など世界で活躍するモデルまでに成長させることができました。モデル事務所として「パリコレモデルを輩出する」という大きな夢が叶いました。

2022年には着物プロジェクトを発足し、日本文化を世界に発信する活動を開始致しました。弊社の着物好きな27歳のモデルを社長にして、まりもの株式会社を設立しました。海外に向けて着物販売も開始致しました。

2024年には常滑観光協会と連携し、常滑着物散歩プロジェクトを始動しております。今年の9月末に行われた国際エキスポで特別賞を獲得するなど、大きな反響を得ました。

今年は企業支援や観光開発を行うビジネスソリューション部を新設致しまして、活動領域を広げてお仕事をさせていただいております。また、教育機関との連携も進み、金城学院大学との包括協定を締結し、学生の起業支援やブランド立ち上げ支援もさせていただいております。

こうして振り返ってみますと、常に人のご縁に導かれ、モデルが自分らしく生きられる社会を形にしてきた18年でした。昭和の商店の看板娘のように商品よりも「人」がブランドとなる時代であり、令和の現代でもその構造は変わりません。人の温かさ、気配り、思いやりこそが選ばれる最大の理由であり、AIには決して真似できない人にしか出せない魅力です。

人を惹きつける力の本質は時代を越えて変わりません。それを3つにまとめますと、

1. 観察力（相手を思いやる視点。顧客満足・職場改善の原点。）
2. 発信力（惹きつけて伝える力。社員がブランドの顔になる。）
3. 継続力（信頼を積み重ねる力。リピート率と人間力の源。）

になります。「商品ではなく、人で選ばれる会社に。」これが私が18年間 **Campbell** を通して感じた経営の本質です。

これからも碧南から人が輝く社会を広げていきたいと思います。そして、今日ここにいらっしゃる皆さん一人ひとりが、誰かにとっての看板娘・看板息子・看板おじさんです。どうかこれからもその魅力で多くの人を惹きつけ続けてください。

ご清聴ありがとうございました。

専務取締役 加藤智子様

初めまして、Campbell の加藤と申します。本日は皆さんに姿勢と歩き方の簡単なレッスンをさせていただきます。

まず、悪い見本になります。少し猫背にさせていただいて、この姿勢ですと5歳から10歳老けて見えると言われております。

若く見える姿勢の3つのポイントをご紹介させていただきます。まずは上から紐で引っ張られる感覚、この時に皆さん顎が上がってしまうので、顎を引く。次に背筋は反らさず、体の中心を紐で引っ張られているような感覚。そして、お腹とお尻に力を入れる。この3つのポイントを意識するだけで、写真や後ろ姿の印象が変わります。

次にこの姿勢のまま歩き方の3つのポイントをご紹介致します。年齢を感じる歩き方は歩幅が小さい。そして、今のように膝が曲がっていると、猫背でこの状態で歩くと実際の年齢より上に見えてしまいます。

それを変えるためのコツとしては、まず足の親指に力を入れてください。日本人は足の外側に力を入れる癖があって、そうすると内側の筋肉が弱くなってしまっていて、足や膝や腰が痛くなったり、尿漏れの原因につながると言われております。

もう1つは歩く時に皆さん足から歩くと思うんですけど、お腹から歩くイメージで歩いてください。これを1日1分やっていただくだけで内側の筋肉が整い、背筋がきれいになるので、皆さんも帰りに少しやってください。

ご協力ありがとうございました。



加藤智子様



次回例会案内

令和7年12月10日（水）定款第7条第1節（d）による休会

令和7年12月17日（水）

卓話「こころは赤絵の中に」 画家 斎藤吾朗氏